

## 「かごしまメモリアルマッチ 2020」を運営する皆さんへ

### 【新型コロナウイルス感染症防止対策】

実施する時点での国や県等からの通知にしたがった対策を行うこととし、現時点（5月27日）では、高体連として全競技に共通して以下の対策を行うこととしている。

- (1) 必要最低限の人数で行う。
- (2) 競技会場において、競技中やウォーミングアップ中を除いてマスクを着用させるとともに手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底するように指導する。
- (3) 会場出入口には消毒薬を設置し、会場への出入りや試合の前後等に手の消毒を行わせる。
- (4) トイレなど洗面所に石鹸等を準備し、手洗いやうがいを適宜行わせる。
- (5) 主に参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので定期的に拭き取りを行う。
- (6) 密閉空間を避けるため、定期的に会場内に外気を入れる換気を行う。
- (7) 密集場所を避けるため、人が集まる観覧席、控え所等では2メートル程度空けさせる。
- (8) 更衣室等の利用に当たっては、短時間の利用としたり一斉に利用したりしないよう指導する。
- (9) 会場への出入りに時間差を設けたり、入れ替え制としたりするなどの工夫をする。
- (10) 密接場面を避けるため、近距離での会話や発声はしないようにさせるとともに、応援は拍手のみで行うように指導する。
- (11) けが人の処置室とは別に、体調不良者用の待機場所を設置する。
- (12) 健康観察の実施
  - ア 選手・審判をはじめ、大会のすべての参加者に大会当日の検温を義務づける。
  - イ 発熱、倦怠感、咳、咽頭痛等の自覚症状があるものは入場させない。
  - ウ 選手については、引率者が健康状況（含む検温状況）を確認し、発熱等の症状がみられる場合は、保護者及び各学校の管理職に連絡し帰宅させる。
  - エ 審判等の役員については、専門部が会場入口で健康チェックを実施する。